

9 体操競技

1 期 日	令和8年9月19日(土)		
	受付・抽選	8:45	開会式 9:00
	競技開始	9:30	競技終了 12:00
2 会 場	小瀬スポーツ公園武道館	アリーナ	

3 実施種目の概要

(1) ラジオ体操（補欠は2名以内）

- ・男女を問わず3～6名をもって1チームとし、ラジオ体操第一をチームで演技し、各体操の要求する動きと、チームの共同性を主たる観点とし10点満点で採点する。ただし、1チームが3人の場合1.5点、4人の場合1.0点、5人の場合0.5点の減点をする。
- ・演技の隊形について審判から7メートルの位置にマークします。先頭の選手はマークより前にでないようにし、隊形については自由とする。（三角形・横2列・縦2列・その他）
- ・大会で使用するCDについては、音源提供NHK・かんぽ生命保険（財団）・簡易保険加入者協会ラジオ体操部制定のCDを使用。下記のリンクから購入できます。

https://www.radio-exercises.org/goods/order_dvdcd

(2) 長縄跳び（補欠は2名以内）

- ・男女問わず8名の者が試み、うち2名が回し6名が跳ぶ。2分間に6人全員が連続して跳んだ回数で競う。

4 参加資格

- (1) 当該市町村の在住者で「参加資格及び年齢基準」は、山梨県体育祭り実施要項総則に準ずる。
- (2) 各市町村において予選を通過したもの、または市町村で推薦されたもの。
- (3) 各市町村からの参加チーム数を3チーム以内とする。又ラジオ体操・長縄跳びを各種目とし各市町村の種目最上位のチーム、1チームを市町村得点対象チームとして採用する。尚、各市町村のラジオ体操・長縄跳びの参加チーム数は同じで無くとも良い。

5 競技規則及び方法

- (1) 出場チームはラジオ体操第一と長縄跳びの2種目を行う。ただし1種目のみの参加も可。
- (2) ラジオ体操出場者と長縄跳び出場者は重複してもよい。
- (3) ラジオ体操第一の採点は山梨県体操協会審判規則に準じて行う。
- (4) 長縄跳びは1チーム8名とし、うち2名が長縄を回し6名が跳ぶ。補欠2名は競技開始後も審判長に申し出て選手8名との交代を認める。 ※競技前に人数確認を行う。
- (5) 長縄跳びの競技時間は2分間とする。時間内であれば何回挑戦しても良い。
- (6) 長縄跳びの回数は、スタート合図で跳び始め2分間に6人全員が連続して跳んだ回数を競う。（終了の合図の時点で飛び越していること）
- (7) 長縄跳びのスタートは長縄を静止した状態（床においた状態）から合図により開始する。
- (8) 各チーム競技前に30秒間の練習時間を与える。
- (9) チームリーダー1名は競技中競技者に指示を与えても良い。
- (10) 長縄の規格
 - ・長さは10m以下とする。 ※競技前に計測する。
 - ・長縄のみとし、握りの部分に何も付けないこと。ただし両端を縛っても良い。 ※長縄に関してはその他加工しないものを参加チームで用意してください。
 - ※フローア保護のため競技面・練習前には、体操競技用アンダークッションを設置。
- (11) ラジオ体操の順位点と長縄跳びの順位点の合計で総合順位を決める。ただし同点の場合はラジオ体操の順位上位の市町村を上位とする。

得点表	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位 以下
ラジオ体操	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点
長縄跳び	10点	9点	8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

※ラジオ体操の得点及び長縄跳びの回数が同じチームは同順位とし、その順位の得点を与える。

6 表彰

ラジオ体操と長縄跳びの総合順位上位3位までのチームを表彰する。

7 その他

(1)山梨県体育祭り実施要項総則による。

(2)撮影は所属チームの撮影に限り許可します。他チームの撮影は禁止といたします。

8 申込方法

(1)締切日 令和8年7月3日(金) 必着

(2)申込書 所定の様式により作成し、次へ送付(郵送 or メール)すること。

(3)申込先 〒400-0836 甲府市小瀬町840
公益財団法人山梨県スポーツ協会 スポーツ振興課内
山梨県体育祭り実行委員会事務局
Eメール：taiikumatsuri@sports.pref.yamanashi.jp

9 質疑応答責任者

〒405-0018 山梨市上神内川151
山梨県体操協会事務局 小野 真太
携帯 090-1702-1011